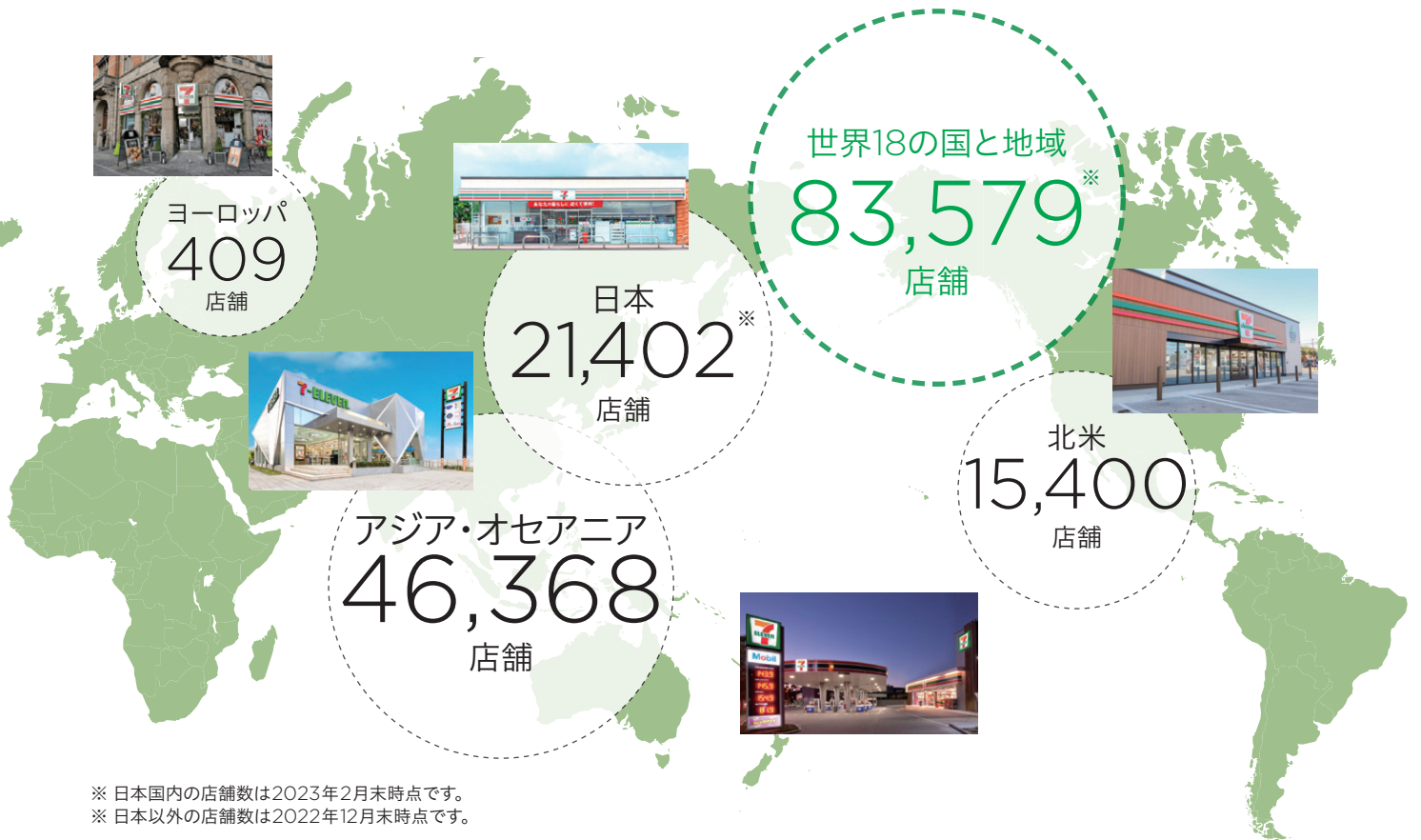


小売業で世界最多、83,579店舗が発揮する
高いブランド力を活かして世界市場へ。



※ 日本国内の店舗数は2023年2月末時点です。
※ 日本以外の店舗数は2022年12月末時点です。

1927年、アメリカ・テキサス州にある小さな町、オーククリフ。家庭に電気冷蔵庫がない時代、生活に欠かせない冷蔵庫用角氷を販売していたサウスランド・アイス社から始まったセブン-イレブンは、今や小売業で世界最多となる83,579店舗へと拡大しており、地域に不可欠な生活インフラとして高いブランドイメージを築いています。

こうしたブランド価値を世界市場へ広げていくため

に、セブン-イレブン・ジャパンは2021年、北米でライセンス事業を進める7-Eleven, Inc.とともに、既存展開国の支援、新規展開国への進出などを統括する7-Eleven International LLCを設立。“規模の拡大は質の向上によってもたらされる”というグループの哲学を堅持しながら日米それぞれの強みを最大限に活用したグローバル展開を進めています(P36)。

